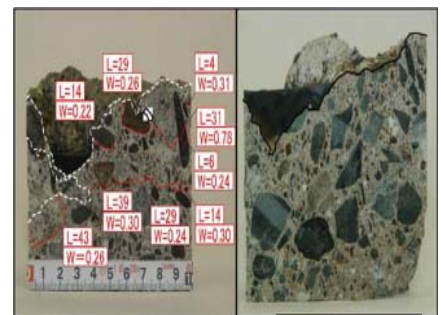
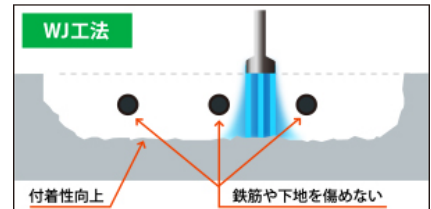
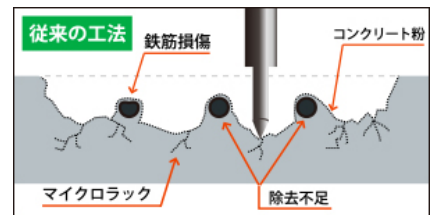


# 長寿命化のための新しいコンクリートはつり工 (ウォータージェット工法)

現在、断面修復の方法は、コンクリートをブレイカー等ではつり、ポリマーセメントモルタルの左官工法で仕上げるのが主流です。

しかし、近年の土木学会や学識経験者等の研究から、ブレイカーのはつり工法はコンクリートの健全部にマイクロクラックを発生させ鉄筋に損傷を与えて、断面修復後の再劣化(はく離、はく落)の要因となっています。これに対してウォータージェットによるはつりは、実験によりマイクロクラックが発生せず鉄筋を傷めないことが報告されています。

また、高速道路(ネクスコ)のコンクリートはつり作業の標準は、ウォータージェットとなっています。



従来工法 WJ工法  
ひび割れ発生状況



ハンドガンによるはつり



WJ工法による表面処理



はつり後状況



超高圧水発生装置

